

1 事業概要

事務事業名		県事業負担金		課名	国県関連事業課	事業No.	245
				会計	一般会計		
				事業区分	政策	実施区分	継続
				開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画		12	リニア時代を支える都市基盤を整備する			
	分野別計画			第2次国土利用計画飯田市計画			
				飯田市土地利用基本方針			
法令・例規等			道路法				
			砂防法				
事業目的		対象	長野県が実施する事業費への負担金				
		意図	都市計画道路事業及び土砂災害対策、用排水路の修繕費				

2 事業内容

30年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)
		長野県が行う街路事業に対し地元負担金を支出しました。 県街路事業（飯田中津川線、小沼飯田線） 長野県が行う急傾斜対策事業及び道路改築事業に対し地元負担金を支出しました。 県道路事業等（急傾斜：御殿山、東飯沼、青木、竜丘、羽場、兼用側溝：城東）	県街路事業地元負担金				33,378
		県道路事業等負担金				20,457	
			その他の経費			0	
活動指標	指標名（数値で表せる活動量）	単位	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度	令和2年度
	県街路事業地元負担金	個所	4	4	4		
	県道路事業等負担金	個所	6	4	6		
30年度決算(千円)	予算額		特定財源内訳及び補足事項				
	決算額		(地) 公共事業等 (充当率90%)				
	財源の状況	国庫支出金	0				
		県支出金	0				
		地方債	24,300				
		その他	0				
一般財源		29,535					

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	8	2	3	13	16	24,500	20,457	県道路事業等負担金
2	1	8	4	3	12	2	35,000	33,378	県街路事業地元負担金
3									
4									
5									
6									
7									

振り返り課題認識	長野県が行う事業に対し、一部負担金を納入する事により、事業の推進を図りました。
上記の課題解決のための有効策	事業主体である長野県に対し提言を行い、事業の推進を図ることが必要です。
次年度に向けての取り組み	飯田市の幹線道路網整備並びに土砂災害防止対策の推進を図るために、地元並びに地権者との調整を十分に行います。